

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	上田 智之
連絡先メールアドレス	t-ueda@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	准教授
所属	看護福祉学部看護学科 看護福祉学研究科看護学専攻
略歴	<p>【学歴】</p> <p>広島国際大学看護学部看護学科 卒業 広島国際大学大学院看護学研究科看護学専攻 修了 福岡大学大学院医学研究科先端医療科学系専攻 修了</p> <p>【職歴】</p> <p>国際医療福祉大学福岡看護学部看護学科 宮崎県立看護大学看護学部看護学科 九州看護福祉大学看護福祉学部看護学科 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科看護学専攻</p>
取得学位	修士(看護学)広島国際大学 博士(医学)福岡大学
担当科目	<p>【看護学科】</p> <p>精神看護学概論、精神看護学援助論、精神看護学実習、看護基礎ゼミナール、看護統合演習Ⅰ、看護統合実習、看護専門演習Ⅰ、看護専門演習Ⅱ、在宅支援チーム協働論、卒業研究、卒業研究論文、</p> <p>【社会福祉学科】</p> <p>精神保健Ⅱ、精神医学Ⅰ、精神医学Ⅱ</p> <p>【大学院】</p> <p>コンサルテーション論、精神看護学特論、精神看護学演習、精神看護学研究、</p>
専門分野	精神看護学
所属学会	日本看護協会、日本精神科看護学会、日本精神保健看護学会、日本看護科学学会、日本看護学教育学会、日本思春期学会、日本ヒューマンケア心理学会、国際ケアリング学会、日本認知・行動療法学会、集団認知行動療法研究会、九州精神神経学会、九州思春期研究会、
現在の研究テーマ	<p>○看護師のメンタルヘルスに関する研究</p> <p>○Wellness Recovery Action Plan の実践と有用性に関する研究</p> <p>○認知行動療法の実践と看護への応用に関する研究</p> <p>○成人発達障害者の就労支援・定着に関する研究</p>
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>【学術論文】</p> <p>○発達障害に統合失調症を呈した患者の看護-スケジュール表の有効性の検討-日本精神科看護学会誌,54(1),294-295.</p> <p>○Follow-up to the STYLIST study (Lifestyle Changes Through the Use of Delivered Meals and Dietary Counseling): the STYLIST EXTENSION study,福岡大学医学紀要,44(1),7-14.</p> <p>○看護師の感情労働とバーンアウト傾向との関連-一般科看護師と精神科看護師との比較-,ヒューマンケア研究,18(1),15-24.</p> <p>○訪問看護師のメンタルヘルスに対するグループプログラムの効果および職場外サポートネットワークの構築に関する基礎的研究,公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団報告書.</p> <p>○精神科看護師における職務継続意思評価尺度の開発に向けた予備調査-職務継続意思に影響する構成因子の検討-精神科看護,48(10),50-57.</p> <p>○地域拠点の大学教員が新卒看護師を支援するメンター制導入の検討と課題 制度導入に対する大学教員と新卒看護師の考え,日本看護学教育学会誌,31(3)47-60.</p> <p>○看護系大学教員に対して新卒看護師がもつメンタリング機能,九州看護福祉大学紀要,22(1),3-13.</p> <p>○愛着スタイルが影響を及ぼす因子に関する文献検討 看護師のメンタルヘルス支援における愛着スタイルの適用の検討,九州看護福祉大学紀要,23(1)47-57</p>

	<p>【学会発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○Factors influencing the continued employment of psychiatric nurses, The4th International Conference on caring and peace ○The Effects of the Wellness Recovery Action Plan on the Mental Health of Nurses- A Comparison of Feelings of Hope and Self-Affirmation -, 23rd East Asian Forum of Nursing Scholars, (Chiang Mai, Thailand) ○Impact of the Wellness Recovery Action Plan on the Mental Health of Nurses, 24rd East Asian Forum of Nursing Scholars, (Manila Philippines) ○Characteristics of Self-Perception that Influence the Perceived Difficulty of Employment for People with Developmental Disabilities, 26rd East Asian Forum of Nursing Scholars, (Tokyo) <p>【研究助成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○訪問看護師のメンタルヘルスに対するグループプログラムの効果および職場外サポートネットワークの構築に関する基礎的研究, 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 ○発達障害者の対人関係における就労困難感に対する集団認知行動療法のプログラム開発, 文部科学省: 科学研究費(若手研究)研究代表者 ○育児期の月経前症候群のある母親のメンタルヘルス支援プログラムの開発, 文部科学省: 科学研究費(基盤 C)研究分担者 ○仮設住宅を退去した被災者の生理学及び心理学的影響と回復を促す集団プログラムの開発, 文部科学省: 科学研究費(基盤 C)研究分担者 ○脳活動モニタリングと集団認知行動療法を融合した児童虐待防止プログラムの開発, 文部科学省: 科学研究費(基盤 C)研究分担者 ○看護師のワーク・エンゲージメントを向上させるためのプログラム開発, 文部科学省: 科学研究費(基盤 C)研究分担者 ○高度実践看護師の患者との対話場面における沈黙の意味解釈と活用技法の検討, 文部科学省: 科学研究費(基盤 C)研究分担者 ○看護師長による看護師の職務継続につながる基本的心理欲求支援プログラムの開発, 文部科学省: 科学研究費(基盤 C)研究分担者 ○産後うつ病予防に対する WRAP を用いたピアサポーターの効果検証, 日本私立学校振興・共済事業団 学術研究振興資金 研究分担者 ○有明地域におけるメンタルヘルス向上のための WRAP プログラムの開催事業, 日本社会福祉弘済会・社会福祉助成, 研究代表者 ○公益財団法人大和証券財団ボランティア活動助成, 玉名市市民ボランティア団体 くまらっぶぷらす
社会活動・社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ○公認心理師 ○日本思春期学会評議員 ○九州思春期研究会(幹事) ○WRAP ファシリテーター ○熊本県精神科リハビリテーション研究会(理事) ○「人生100年くまもとコンソーシアム」(精神・神経疾患)特定専門家 ○「人生100年くまもとコンソーシアム」(精神・神経疾患)事業報告会講師 ○「人生100年くまもとコンソーシアム」(精神・神経疾患)市町村向け研修会講師 ○心不全看護チーム医療研究会世話人 ○医療法人信愛会 玉名病院看護コンサルテーション・実践支援・非常勤看護師 ○精神科病院看護研究指導・院内研修講師・倫理審査委員 ○玉名市市民ボランティア団体 くまらっぶぷらす 代表 ○三池海上保安部講習会講師 ○大牟田市医師会看護専門学校非常勤講師 ○山鹿市障害者支援地域協議会地域生活支援部会研修会講師 ○鹿児島県相談支援ネットワーク会議北薩圏域研修会講師